

マニュアルの読み替えのお願い

このたびは、LIFEBOOK U757/R、U747/R、U727/Rをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、次の型名の機種をお使いの場合の読み替えについて記載しています。

品名	型名 ^注
LIFEBOOK U757/R	FMVU1200xx
LIFEBOOK U747/R	FMVU1201xx
LIFEBOOK U727/R	FMVU1300xx

注：「xx」は任意の英数字

■ 型名の確認

お使いの機種の型名については、添付の保証書およびパソコン本体に貼付されているラベルに記載しています。ご確認ください。

■ マニュアルの記載

☐ 無線WANについて

本パソコンは、無線WANは搭載されていません。

各マニュアルに記載されている無線WANに関する記載は、読み飛ばしてください。

☐ 仕様について

仕様の一部が異なるため、『製品ガイド（機種別編）』の第5章の内容については、次ページ以降に読み替えてください。

- 「5.1 本体仕様」（2～13ページ）
- 「5.2 CPU」（14～15ページ）
- 「5.4 無線LAN」（16～17ページ）

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Core、Intel SpeedStep、Intel vProは、アメリカ合衆国および / またはその他の国におけるIntel Corporation の商標です。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、富士通株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing, LLCの商標または、登録商標です。



SDXCロゴはSD-3C, LLC. の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2017

5.1 本体仕様

5.1.1 LIFEBOOK U757/R

製品名称		LIFEBOOK U757/R	
CPU ^{注1}	名称	インテル® Core™ i5-6300U プロセッサ	
	動作周波数	2.40GHz（最大3.00GHz ^{注2} ）	
	コア数／スレッド数	2／4	
	キャッシュメモリ	2次：256KB×2 3次：3MB	
チップセット		CPUと一体	
メインメモリ		標準4GB（4GB×1） ^{注3} ／最大32GB ^{注4} （PC4-17000 DDR4 SDRAM DIMM ECCなし）	
メモリスロット		×2（空きメモリスロット×1） ^{注5}	
表示機能	グラフィックスアクセラレータ		Intel® HD Graphics 520（CPUに内蔵）
	ビデオメモリ		メインメモリと共用
	液晶ディスプレイ ^{注6}		LEDバックライト付タッチパネル式 15.6型ワイドTFTカラー
	解像度／発色数 ^{注7}	液晶ディスプレイ表示	フルHD （1920×1080ドット／1677万色）
		外部ディスプレイ表示（本体）	HD（1366×768ドット／1677万色） フルHD （1920×1080ドット／1677万色）
		外部ディスプレイ表示（ポートリブリケータ）	アナログ： 最大1920×1200ドット／最大1677万色 DisplayPort：最大3840×2160ドット／最大1677万色 USB Type-C：最大3840×2160ドット／最大1677万色 HDMI： 最大4096×2160ドット／最大1677万色
	DirectX		12.0
	OpenGL		4.4
	フラッシュメモリディスクドライブ ^{注8}		暗号化機能付フラッシュメモリディスク128GB（シリアルATA） ^{注9}
	オーディオコントローラー		チップセット内蔵＋High Definition Audio コーデック
オーディオ機能	PCM録音再生機能		サンプリング周波数：最大192kHz、24ビットステレオ（再生時） ^{注11} サンプリング周波数：最大96kHz、16ビットステレオ（録音時） ^{注11} 同時録音再生機能
	MIDI再生機能		OS標準機能にてサポート
	スピーカー		ステレオスピーカー
	マイク		ステレオデジタルマイク
	Webカメラ ^{注10}		有効画素数約92万画素
キーボード		テンキー付アイソレーションキーボード （キーピッチ約18.4mm、キーストローク約1.7mm、108キー、JIS配列準拠）	
ポインティングデバイス ^{注12}		フラットポイント	

製品名称			LIFEBOOK U757/R		
通信機能	LAN		1000BASE-T／100BASE-TX／10BASE-T準拠 ^{注13} 、Wakeup on LAN対応 ^{注14}		
	無線LAN ^{注10}	規格 ^{注15}	IEEE 802.11a準拠、IEEE 802.11b準拠、IEEE 802.11g準拠、 IEEE 802.11n準拠、IEEE 802.11ac準拠 (5GHz帯チャンネル：W52/W53/W56) (Wi-Fi [®] 準拠) ^{注16}		
		内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式 ^{注17}		
	Bluetooth ワイヤレステクノロジー ^{注10} ^{注18}		Bluetooth v4.1 準拠		
インテル [®] vPro [™] テクノロジー／AMT			○／V11.6 ^{注15}		
セキュリティ機能	指紋センサー ^{注10}		スライド方式		
	手のひら静脈センサー ^{注19}		あり		
	スマートカード ^{注10}		× 1（専用スロット） ^{注20}		
	セキュリティチップ（TPM）		TCG Ver 2.0準拠		
	盗難防止用ロック取り付け穴		あり		
インターフェース	本体	SDメモリーカード ^{注21}		×1スロット	
		外部ディスプレイ	アナログ	アナログRGB ミニD-SUB15ピン×1	
			DisplayPort	20ピン×1	
			HDMI ^{注22}	HDMI出力×1	
		USB ^{注23}	Type-A	USB3.0準拠 ^{注24} ×2 (右側面×1、左側面×1（電源オフUSB充電機能対応）)	
			Type-C ^{注25}	USB3.1（Gen1）準拠 ^{注26} ×1（左側面）	
		LAN		RJ-45×1	
		オーディオ	マイク・ラインイン・ヘッドホン・ラインアウト・ヘッドセット兼用 ^{注27}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1	
		ポートリプリケータ		×1（専用コネクタ）	
		状態表示		LED	
	ポートリプリケータ ^{注29}	外部ディスプレイ	アナログ	アナログRGB ミニD-SUB15ピン×1	
			DisplayPort	20ピン×2	
			DVI-D	24ピン×1	
		USB ^{注23}	Type-A	USB3.0準拠 ^{注24} ×4	
			Type-C	USB3.1（Gen1）準拠 ^{注30} ×2	
		LAN		RJ-45×1	
		オーディオ	ヘッドホン・ラインアウト兼用 ^{注27}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1 ヘッドホン出力設定時：出力1mW以上、負荷インピーダンス32Ω ラインアウト設定時：出力1V以上、負荷インピーダンス10kΩ以上	
			マイク・ラインイン兼用 ^{注28}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1 マイク入力設定時：入力100mV以下、 入力インピーダンス（AC）1kΩ以上（DC）2kΩ以上 ラインイン設定時：入力1V以下、入力インピーダンス10kΩ以上	
		電源供給方式		ACアダプタ ^{注31}	本体添付：入力AC100V～240V、出力DC19V（3.42A） ^{注32} ポートリプリケータ添付：入力AC100V～240V、出力DC19V（4.74A）
				バッテリー ^{注33}	内蔵バッテリーパック（標準）：リチウムイオン 50Wh 増設用内蔵バッテリーユニット（別売）：リチウムイオン 28Wh
バッテリー駆動時間 ^{注34} ^{注35} （JEITA測定法2.0 ^{注36} ）			約8.5時間		
バッテリー充電時間 ^{注37}			約2.1時間		
消費電力 ^{注38} （最大時）			約5W（約60W）		

製品名称	LIFEBOOK U757/R	
外形寸法（突起部含まず）	W 378×D 256×H 19.2mm	
質量	約 1.95kg	約 1.74kg
電波障害対策	VCCIクラスB	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率	富士通製品情報ページ（ http://www.fmworld.net/biz/ ）にある、製品情報の仕様をご覧ください。	
国際エネルギースタープログラム ^{注39}	対応 ^{注40}	
温湿度条件	温度 5～35℃／湿度 20～80%RH（動作時） 温度 -10～60℃／湿度 20～80%RH（非動作時） （ただし、動作時、非動作時とも結露しないこと）	
プレインストールOS ^{注41}	Windows 10 Pro（64ビット版）	
サポートOS ^{注41注42}	Windows 10 Enterprise LTSB Upgrade 2016（64ビット版）、 Windows 10 Enterprise（64ビット版）、 Windows 10 Pro（64ビット版）、 Windows 7 Enterprise（64ビット版） ^{注43} 、 Windows 7 Professional（64ビット版） ^{注43}	

本パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

- 注1：・ソフトウェアによっては、CPU名表記が異なる場合があります。
・本パソコンに搭載されているCPUで使用できる主な機能については、「5.2 CPU」（→P.14）をご覧ください。
- 注2：インテル® ターボ・ブースト・テクノロジー 2.0（→P.14）動作時。
- 注3：カスタムメイドの選択によっては次の容量のメモリが搭載されています。
・8GB（4GB×2）
・8GB（8GB×1）
・16GB（8GB×2）
・16GB（16GB×1）
・32GB（16GB×2）
- 注4：メモリの増設時は、場合によりすでに搭載されているメモリを取り外す必要があります。
- 注5：カスタムメイドの選択によっては、空きメモリスロットがない場合もあります。
- 注6：・以下は液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります（有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています）。
・製造工程上やご利用環境によって空気中の微細な異物が混入する場合があります。
・本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。
・長時間同じ表示を続けると残像となることがあります。残像は、しばらくすると消えます。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用してディスプレイの電源を切るか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。省電力機能などを利用して、自動的にディスプレイの電源を切る設定は、「電源オプション」ウィンドウ左の「ディスプレイの電源を切る時間の指定」から行えます。
・表示する条件によってはムラおよび微小なほ点が目立つことがあります。
- 注7：・グラフィックスアクセラレータが出力する最大発色数は1677万色ですが、液晶ディスプレイではディザリング機能によって、擬似的に表示されます。
・外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。
- 注8：容量は、1GB=1000³バイト換算値です。
- 注9：カスタムメイドの選択によっては、次のドライブが搭載されています。
・暗号化機能付フラッシュメモリディスク256GB（シリアルATA）
・暗号化機能付フラッシュメモリディスク512GB（シリアルATA）
- 注10：カスタムメイドの選択によって搭載されています。
- 注11：使用できるサンプリングレートは、ソフトウェアによって異なります。
- 注12：カスタムメイドの選択によっては、USBマウス（光学式／レーザー式）が添付されています。
- 注13：・1000Mbpsは1000BASE-Tの理論上の最高速度であり、実際の通信速度はお使いの機器やネットワーク環境により変化します。
・1000Mbpsの通信を行うためには、1000BASE-Tに対応したハブが必要となります。また、LANケーブルには、1000BASE-Tに対応したエンハンストカテゴリ5（カテゴリ5E）以上のLANケーブルを使用してください。
- 注14：・1000Mbpsのネットワーク速度しかサポートしていないハブでは、Wake up on LAN機能は使用できません。
・Wake up on LAN機能を使用する場合は、次の両方でリンク速度とデュプレックス共に自動検出可能な設定（オートネゴシエーション）にしてください。
・本パソコンの有線LANインターフェース
・本パソコンの有線LANインターフェースと接続するハブのポート
この両方が自動検出可能な設定になっていない場合、本パソコンが省電力状態や電源オフ状態のときにハブやポートをつなぎ変えたり、ポートの設定を変えたりするとWake up on LAN機能が動作しない場合があります。

- ・ Wakeup on LAN機能を有効に設定している場合、消費電力が増加するためバッテリーの駆動時間が短くなります。
Wakeup on LAN機能を使用する場合は、ACアダプタを接続することをお勧めします。
 - ・ 省電力状態からのWakeup on LAN機能を使用するには、『製品ガイド（機種別編）』の「2.7 省電力」 — 「■ WoL機能によるレジャームの設定を変更する」をご覧ください。
 - ・ 電源オフ状態からのWakeup on LAN機能を使用するには、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」 — 「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。
- 注15： カスタムメイドで「802.11ac無線LAN（インテル® vPro™ テクノロジー対応）」を選択すると、本パソコンはインテル® vPro™テクノロジー／AMT 11.6対応となります。
- 注16： Wi-Fi® 準拠とは、無線LANの相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示しています。
- 注17： IEEE 802.11n準拠またはIEEE 802.11ac準拠を使用したときは、MIMO方式にもなります。
- 注18： すべてのBluetoothワイヤレステクノロジー対応周辺機器の動作を保証するものではありません。
- 注19： カスタムメイドにより、手のひら静脈センサーか指紋センサーのいずれかを選択できます。
- 注20： BIOSパスワードをスマートカード認証に置き換えることはできません。
- 注21：
 - ・ すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。
 - ・ 著作権保護機能には対応していません。
 - ・ マルチメディアカード（MMC）、およびセキュアマルチメディアカードには対応していません。
 - ・ miniSDカード、microSDカード／microSDHCカードをお使いの場合は、アダプターが必要になります。
 - ・ ご使用可能なSDメモリーカードは最大2GB、SDHCメモリーカードは最大32GB、microSDXCカードは最大128GB、SDXCメモリーカードは最大512GBまでとなります。
 - ・ SDIOカードには対応していません。
- 注22：
 - ・ HDMI端子のあるすべてのディスプレイへの表示を保証するものではありません。
 - ・ 市販のテレビとの連動機能はありません。
- 注23： すべてのUSB対応周辺機器の動作を保証するものではありません。
- 注24： USB3.0準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき900mAです。
詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- 注25： 接続したUSB 3.1対応機器の転送速度は最大5Gbps（理論値）、USB 3.0対応機器の転送速度は最大5Gbps（理論値）、USB 2.0対応機器の転送速度は最大480Mbps（理論値）です。
- 注26： USB3.1準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき3.0Aです。
詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- 注27： ご購入時はヘッドホン出力に設定されています。ラインアウトに設定するには『製品ガイド（機種別編）』の「2.6 サウンド」 — 「オーディオ端子の機能を切り替える」をご覧ください。
- 注28： ご購入時はマイク入力に設定されています。ラインインに設定するには『製品ガイド（機種別編）』の「2.6 サウンド」 — 「オーディオ端子の機能を切り替える」をご覧ください。
- 注29： カスタムメイドの選択によって添付されています。
- 注30： ポートリプリケータのUSB3.1 Type-Cコネクタの供給電流は、2ポート合計で3.9Aまで供給可能です。
1つのポートに1.9A以上電流を供給している場合は、もう1つのポートは0.9Aまでしか電流の供給ができません。
- 注31： 矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用DC/AC電源など）に接続されると故障する場合があります。
- 注32： カスタムメイドの選択によっては、次のACアダプタが添付されます。
・ ECO Sleep対応ACアダプタ（入力AC100V～240V、出力DC19V（4.22A））
- 注33： カスタムメイドの選択により、内蔵バッテリーバック（標準）か内蔵バッテリーバック（大容量）のいずれかが搭載されています。
- 注34： バッテリー駆動時間は、ご利用状況やカスタムメイド構成によっては記載時間と異なる場合があります。
- 注35： BIOSセットアップの「詳細」メニュー→「各種設定」→「ハードウェア省電力機能」を「使用する」に設定した場合のバッテリー駆動時間です。
- 注36： 一般社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作時間測定法（Ver.2.0）」（<http://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=84&ca=14>）に基づいて測定。
- 注37：
 - ・ 電源オフ時および省電力状態時。装置の動作状況により充電時間が長くなることがあります。
 - ・ バッテリーユーティリティで「80%充電モード」に設定した場合の充電時間は異なります。
- 注38：
 - ・ 当社測定基準によります（標準搭載メモリ、標準フラッシュメモリディスク容量、無線LANなし、LCD輝度最小）。
 - ・ 電源オフ時の消費電力は、約0.3W以下（満充電時）です。
 - ・ 電源オフ時の消費電力を0にするには、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 注39： 「国際エネルギースタープログラム」は、長時間電源を入れた状態になりがちなオフィス機器の消費電力を削減するための制度です。
- 注40： 当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



- 注41： 日本語版。
- 注42：
 - ・ 富士通は、本製品で「サポートOS」を動作させるために必要なBIOSおよびドライバーを提供しますが、すべての機能を保証するものではありません。
 - ・ Windowsを新規にインストールする場合は、『製品ガイド（共通編）』の「付録2 Windowsの新規インストールについて」をご覧ください。
- 注43：
 - ・ Windows 7 Service Pack 1。
 - ・ Windows 7のリカバリディスクはありません。

5.1.2 LIFEBOOK U747/R

製品名称			LIFEBOOK U747/R	
CPU 注1	名称		インテル® Core™ i5-6300U プロセッサー	
	動作周波数		2.40GHz（最大3.00GHz 注2）	
	コア数／スレッド数		2／4	
	キャッシュメモリ		2次：256KB×2 3次：3MB	
チップセット			CPUと一体	
メインメモリ			標準4GB（4GB×1） 注3／最大32GB 注4 （PC4-17000 DDR4 SDRAM DIMM ECCなし）	
メモリスロット			×2（空きメモリスロット×1） 注5	
表示機能	グラフィックスアクセラレータ		Intel® HD Graphics 520（CPUに内蔵）	
	ビデオメモリ		メインメモリと共用	
	液晶ディスプレイ 注6		LEDバックライト付タッチパネル式 14.0型ワイドTFTカラー	LEDバックライト付 14.0型ワイドTFTカラー
	解像度／発色数 注7	液晶ディスプレイ表示	フルHD （1920×1080ドット／1677万色）	HD（1366×768ドット／1677万色） フルHD （1920×1080ドット／1677万色）
		外部ディスプレイ表示（本体）	アナログ： 最大1920×1200ドット／最大1677万色 DisplayPort：最大3840×2160ドット／最大1677万色 USB Type-C：最大3840×2160ドット／最大1677万色	
		外部ディスプレイ表示（ポートリプリケータ）	アナログ： 最大1920×1200ドット／最大1677万色 DVI-D： 最大1920×1200ドット／最大1677万色 DisplayPort：最大3840×2160ドット／最大1677万色	
	DirectX		12.0	
	OpenGL		4.4	
フラッシュメモリディスクドライブ 注8			暗号化機能付フラッシュメモリディスク128GB（シリアルATA） 注9	
オーディオ機能	オーディオコントローラー		チップセット内蔵＋High Definition Audio コーデック	
	PCM録音再生機能		サンプリング周波数：最大192kHz、24ビットステレオ（再生時） 注11 サンプリング周波数：最大96kHz、16ビットステレオ（録音時） 注11 同時録音再生機能	
	MIDI再生機能		OS標準機能にてサポート	
	スピーカー		ステレオスピーカー	
	マイク		ステレオデジタルマイク	
Webカメラ 注10			有効画素数約92万画素	
キーボード			アイソレーションキーボード （キーピッチ約19mm、キーストローク約1.7mm、86キー、JIS配列準拠）	
ポインティングデバイス 注12			フラットポイント	
通信機能	LAN		1000BASE-T／100BASE-TX／10BASE-T準拠 注13、Wakeup on LAN対応 注14	
	無線LAN 注10	規格 注15	IEEE 802.11a準拠、IEEE 802.11b準拠、IEEE 802.11g準拠、 IEEE 802.11n準拠、IEEE 802.11ac準拠 （5GHz帯チャンネル：W52/W53/W56）（Wi-Fi®準拠） 注16	
		内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式 注17	
	Bluetoothワイヤレステクノロジー 注10 注18		Bluetooth v4.1準拠	
インテル® vPro™ テクノロジー／AMT			○／V11.6 注15	

製品名称			LIFEBOOK U747/R	
セキュリティ機能	指紋センサー ^{注10}		スライド方式	
	手のひら静脈センサー ^{注19}		あり	
	スマートカード ^{注10}		× 1（専用スロット） ^{注20}	
	セキュリティチップ（TPM）		TCG Ver 2.0 準拠	
	盗難防止用ロック取り付け穴		あり	
インターフェース	本体	SDメモリーカード ^{注21}		×1スロット
		外部ディスプレイ	アナログ	アナログRGB ミニD-SUB15ピン×1
			DisplayPort	20ピン×1
		USB ^{注22}	Type-A	USB3.0 準拠 ^{注23} ×2 （右側面×1、左側面×1（電源オフUSB充電機能対応））
			Type-C ^{注24}	USB3.1（Gen1） 準拠 ^{注25} ×1（左側面）
		LAN		RJ-45×1
		オーディオ	マイク・ラインイン・ヘッドホン・ラインアウト・ヘッドセット兼用 ^{注26}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1
		ポートリプリケータ		×1（専用コネクタ）
		状態表示		LED
	ポートリプリケータ ^{注28}	外部ディスプレイ	アナログ	アナログRGB ミニD-SUB15ピン×1
			DisplayPort	20ピン×2
			DVI-D	24ピン×1
		USB ^{注22}	Type-A	USB3.0 準拠 ^{注23} ×4
			Type-C	USB3.1（Gen1） 準拠 ^{注29} ×2
		LAN		RJ-45×1
		オーディオ	ヘッドホン・ラインアウト兼用 ^{注26}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1 ヘッドホン出力設定時：出力1mW以上、負荷インピーダンス32Ω ラインアウト設定時：出力1V以上、負荷インピーダンス10kΩ以上
			マイク・ラインイン兼用 ^{注27}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1 マイク入力設定時：入力100mV以下、 入カインピーダンス（AC）1kΩ以上（DC）2kΩ以上 ラインイン設定時：入力1V以下、入カインピーダンス10kΩ以上
		電源供給方式		ACアダプタ ^{注30}
	バッテリー ^{注32}			内蔵バッテリーパック（標準）：リチウムイオン 50Wh 増設用内蔵バッテリーユニット（別売）：リチウムイオン 28Wh
	バッテリー駆動時間 ^{注33} ^{注34} （JEITA測定法2.0 ^{注35} ）			約8.5時間
バッテリー充電時間 ^{注36}			約2.1時間	
消費電力 ^{注37} （最大時）			約4W（約60W）	
外形寸法（突起部含まず）			W 332.6×D 234×H 19.0mm	
質量		約1.65kg	約1.49kg	
電波障害対策			VCCIクラスB	

製品名称	LIFEBOOK U747/R
省エネ法に基づくエネルギー消費効率	富士通製品情報ページ (http://www.fmworld.net/biz/) にある、製品情報の仕様をご覧ください。
国際エネルギースタープログラム ^{注38}	対応 ^{注39}
温湿度条件	温度 5～35℃／湿度 20～80%RH（動作時） 温度 -10～60℃／湿度 20～80%RH（非動作時） （ただし、動作時、非動作時とも結露しないこと）
プレインストールOS ^{注40}	Windows 10 Pro（64ビット版）
サポートOS ^{注40注41}	Windows 10 Enterprise LTSC Upgrade 2016（64ビット版）、 Windows 10 Enterprise（64ビット版）、 Windows 10 Pro（64ビット版）、 Windows 7 Enterprise（64ビット版） ^{注42} 、 Windows 7 Professional（64ビット版） ^{注42}

本パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

- 注1： ・ ソフトウェアによっては、CPU名表記が異なる場合があります。
・ 本パソコンに搭載されているCPUで使用できる主な機能については、「5.2 CPU」（→P.14）をご覧ください。
- 注2： インテル® ターボ・ブースト・テクノロジー 2.0（→P.14）動作時。
- 注3： カスタムメイドの選択によっては次の容量のメモリが搭載されています。
・ 8GB（4GB×2）
・ 8GB（8GB×1）
・ 16GB（8GB×2）
・ 16GB（16GB×1）
・ 32GB（16GB×2）
- 注4： メモリの増設時は、場合によりすでに搭載されているメモリを取り外す必要があります。
- 注5： カスタムメイドの選択によっては、空きメモリスロットがない場合もあります。
- 注6： 以下は液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・ 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります（有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています）。
・ 製造工程上やご利用環境によって空気中の微細な異物が混入する場合があります。
・ 本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。
・ 長時間同じ表示を続けると残像となることがあります。残像は、しばらくすると消えます。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用してディスプレイの電源を切るか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。省電力機能などを利用して、自動的にディスプレイの電源を切る設定は、「電源オプション」ウィンドウ左の「ディスプレイの電源を切る時間の指定」から行えます。
・ 表示する条件によってはムラおよび微小なはん点が目立つことがあります。
- 注7： ・ グラフィックスアクセラレータが出力する最大発色数は1677万色ですが、液晶ディスプレイではディザリング機能によって、擬似的に表示されます。
・ 外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。
- 注8： 容量は、1GB=1000³バイト換算値です。
- 注9： カスタムメイドの選択によっては、次のドライブが搭載されています。
・ 暗号化機能付フラッシュメモリディスク256GB（シリアルATA）
・ 暗号化機能付フラッシュメモリディスク512GB（シリアルATA）
- 注10： カスタムメイドの選択によって搭載されています。
- 注11： 使用できるサンプリングレートは、ソフトウェアによって異なります。
- 注12： カスタムメイドの選択によっては、USB マウス（光学式／レーザー式）が添付されています。
- 注13： ・ 1000Mbpsは1000BASE-Tの理論上の最高速度であり、実際の通信速度はお使いの機器やネットワーク環境により変化します。
・ 1000Mbpsの通信を行うためには、1000BASE-Tに対応したハブが必要となります。また、LANケーブルには、1000BASE-Tに対応したエンハンスドカテゴリー 5（カテゴリー 5E）以上のLANケーブルを使用してください。
- 注14： ・ 1000Mbpsのネットワーク速度しかサポートしていないハブでは、Wakeup on LAN機能は使用できません。
・ Wakeup on LAN機能を使用する場合は、次の両方でリンク速度とデュプレックス共に自動検出可能な設定（オートネゴシエーション）にしてください。
・ 本パソコンの有線LANインターフェース
・ 本パソコンの有線LANインターフェースと接続するハブのポート
この両方が自動検出可能な設定になっていない場合、本パソコンが省電力状態や電源オフ状態のときにハブやポートをつなぎ変えたり、ポートの設定を変えたりするとWakeup on LAN機能が動作しない場合があります。
・ Wakeup on LAN機能を有効に設定している場合、消費電力が増加するためバッテリーの駆動時間が短くなります。
Wakeup on LAN機能を使用する場合は、ACアダプタを接続することをお勧めします。
・ 省電力状態からのWakeup on LAN機能を使用するには、『製品ガイド（機種別編）』の「2.7 省電力」—「■ WoL機能によるレジュームの設定を変更する」をご覧ください。
・ 電源オフ状態からのWakeup on LAN機能を使用するには、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。

- 注15：カスタムメイドで「802.11ac無線LAN（インテル® vPro™ テクノロジー対応）」を選択すると、本パソコンはインテル® vPro™ テクノロジー／AMT 11.6対応となります。
- 注16：Wi-Fi® 準拠とは、無線LANの相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示しています。
- 注17：IEEE 802.11n準拠またはIEEE 802.11ac準拠を使用したときは、MIMO方式にもなります。
- 注18：すべてのBluetoothワイヤレステクノロジー対応周辺機器の動作を保証するものではありません。
- 注19：カスタムメイドにより、手のひら静脈センサーか指紋センサーのいずれかを選択できます。
- 注20：BIOSパスワードをスマートカード認証に置き換えることはできません。
- 注21：すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- ・著作権保護機能には対応していません。
 - ・マルチメディアカード（MMC）、およびセキュアマルチメディアカードには対応していません。
 - ・miniSDカード、microSDカード／microSDHCカードをお使いの場合は、アダプターが必要になります。
 - ・ご使用可能なSDメモリーカードは最大2GB、SDHCメモリーカードは最大32GB、microSDXCカードは最大128GB、SDXCメモリーカードは最大512GBまでとなります。
 - ・SDIOカードには対応していません。
- 注22：すべてのUSB対応周辺機器の動作を保証するものではありません。
- 注23：USB3.0準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき900mAです。
- 詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- 注24：接続したUSB 3.1対応機器の転送速度は最大5Gbps（理論値）、USB 3.0対応機器の転送速度は最大5Gbps（理論値）、USB 2.0対応機器の転送速度は最大480Mbps（理論値）です。
- 注25：USB3.1準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき3.0Aです。
- 詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- 注26：ご購入時はヘッドホン出力に設定されています。ラインアウトに設定するには『製品ガイド（機種別編）』の「2.6 サウンド」―「オーディオ端子の機能を切り替える」をご覧ください。
- 注27：ご購入時はマイク入力に設定されています。ラインインに設定するには『製品ガイド（機種別編）』の「2.6 サウンド」―「オーディオ端子の機能を切り替える」をご覧ください。
- 注28：カスタムメイドの選択によって添付されています。
- 注29：ポートリプリケータのUSB3.1 Type-Cコネクタの供給電流は、2ポート合計で3.9Aまで供給可能です。
- 1つのポートに1.9A以上電流を供給している場合は、もう1つのポートは0.9Aまでしか電流の供給ができません。
- 注30：矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用DC/AC電源など）に接続されると故障する場合があります。
- 注31：カスタムメイドの選択によっては、次のACアダプタが添付されます。
- ・ECO Sleep対応ACアダプタ（入力AC100V～240V、出力DC19V（4.22A））
- 注32：カスタムメイドの選択により、内蔵バッテリーパック（標準）か内蔵バッテリーパック（大容量）のいずれかが搭載されています。
- 注33：バッテリー駆動時間は、ご利用状況やカスタムメイド構成によっては記載時間と異なる場合があります。
- 注34：BIOSセットアップの「詳細」メニュー→「各種設定」→「ハードウェア省電力機能」を「使用する」に設定した場合のバッテリー駆動時間です。
- 注35：一般社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作時間測定法（Ver.2.0）」（<http://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=84&ca=14>）に基づいて測定。
- 注36：電源オフ時および省電力状態時。装置の動作状況により充電時間が長くなることがあります。
- ・バッテリーユーティリティで「80%充電モード」に設定した場合の充電時間は異なります。
- 注37：当社測定基準によります（標準搭載メモリ、標準フラッシュメモリディスク容量、無線LANなし、LCD輝度最小）。
- ・電源オフ時の消費電力は、約0.3W以下（満充電時）です。
 - ・電源オフ時の消費電力を0にするには、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 注38：「国際エネルギースタープログラム」は、長時間電源を入れた状態になりがちなオフィス機器の消費電力を削減するための制度です。
- 注39：当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



注40：日本語版。

注41：富士通は、本製品で「サポートOS」を動作させるために必要なBIOSおよびドライバーを提供しますが、すべての機能を保証するものではありません。

- ・Windowsを新規にインストールする場合は、『製品ガイド（共通編）』の「付録2 Windowsの新規インストールについて」をご覧ください。

注42：Windows 7 Service Pack 1。

- ・Windows 7のリカバリディスクはありません。

5.1.3 LIFEBOOK U727/R

製品名称		LIFEBOOK U727/R	
CPU ^{注1}	名称	インテル® Core™ i5-6300U プロセッサー	
	動作周波数	2.40GHz (最大3.00GHz ^{注2})	
	コア数/スレッド数	2 / 4	
	キャッシュメモリ	2次: 256KB×2 3次: 3MB	
チップセット		CPUと一体	
メインメモリ		標準4GB (4GB×1) ^{注3} / 最大32GB ^{注4} (PC4-17000 DDR4 SDRAM DIMM ECCなし)	
メモリスロット		×2 (空きメモリスロット×1) ^{注5}	
表示機能	グラフィックスアクセラレータ		Intel® HD Graphics 520 (CPUに内蔵)
	ビデオメモリ		メインメモリと共用
	液晶ディスプレイ ^{注6}		LEDバックライト付タッチパネル式 12.5型ワイドTFTカラー
	解像度/発色数 ^{注7}	液晶ディスプレイ表示	フルHD (1920×1080ドット/1677万色)
		外部ディスプレイ表示 (本体)	アナログ: 最大1920×1200ドット/最大1677万色 DisplayPort: 最大3840×2160ドット/最大1677万色 USB Type-C: 最大3840×2160ドット/最大1677万色
		外部ディスプレイ表示 (ポートリプリケータ)	アナログ: 最大1920×1200ドット/最大1677万色 DVI-D: 最大1920×1200ドット/最大1677万色 DisplayPort: 最大3840×2160ドット/最大1677万色
	DirectX		12.0
	OpenGL		4.4
フラッシュメモリディスクドライブ ^{注8}		暗号化機能付フラッシュメモリディスク128GB (シリアルATA) ^{注9}	
オーディオ機能	オーディオコントローラー		チップセット内蔵+ High Definition Audio コーデック
	PCM録音再生機能		サンプリング周波数: 最大192kHz、24ビットステレオ (再生時) ^{注10} サンプリング周波数: 最大96kHz、16ビットステレオ (録音時) ^{注10} 同時録音再生機能
	MIDI再生機能		OS標準機能にてサポート
	スピーカー		ステレオスピーカー
	マイク		ステレオデジタルマイク
Webカメラ ^{注11}		有効画素数約92万画素	
キーボード		アイソレーションキーボード (キーピッチ約19mm、キーストローク約1.7mm、86キー、JIS配列準拠)	
ポインティングデバイス ^{注12}		フラットポイント	
通信機能	LAN		1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T準拠 ^{注13} 、Wakeup on LAN対応 ^{注14}
	無線WAN		—
	無線LAN ^{注11}	規格 ^{注15}	IEEE 802.11a準拠、IEEE 802.11b準拠、IEEE 802.11g準拠、 IEEE 802.11n準拠、IEEE 802.11ac準拠 (5GHz帯チャンネル: W52/W53/W56) (Wi-Fi® 準拠) ^{注16}
		内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式 ^{注17}
	Bluetoothワイヤレステクノロジー ^{注11} ^{注18}		Bluetooth v4.1 準拠
インテル® vPro™テクノロジー / AMT		○ / V11.6 ^{注15}	

製品名称			LIFEBOOK U727/R	
セキュリティ機能	指紋センサー ^{注11}		スライド方式	
	手のひら静脈センサー ^{注19}		あり	
	スマートカード ^{注11}		× 1（専用スロット） ^{注20}	
	セキュリティチップ（TPM）		TCG Ver 2.0 準拠	
	盗難防止用ロック取り付け穴		あり	
インターフェース	本体	SDメモリーカード ^{注21}		×1スロット
		外部ディスプレイ	アナログ	アナログRGB ミニ D-SUB15ピン×1
			DisplayPort	20ピン×1
		USB ^{注22}	Type-A	USB3.0準拠 ^{注23} ×2 （右側面×1、左側面×1（電源オフUSB充電機能対応））
			Type-C ^{注24}	USB3.1（Gen1）準拠 ^{注25} ×1（左側面）
		UIMカード		—
		LAN		RJ-45×1
		オーディオ	マイク・ラインイン・ヘッドホン・ラインアウト・ヘッドセット兼用 ^{注26}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1
		ポートリプリケータ		×1（専用コネクタ）
		状態表示		LED
	ポートリプリケータ ^{注28}	外部ディスプレイ	アナログ	アナログRGB ミニ D-SUB15ピン×1
			DisplayPort	20ピン×2
			DVI-D	24ピン×1
		USB ^{注22}	Type-A	USB3.0準拠 ^{注23} ×4
			Type-C	USB3.1（Gen1）準拠 ^{注29} ×2
		LAN		RJ-45×1
		オーディオ	ヘッドホン・ラインアウト兼用 ^{注26}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1 ヘッドホン出力設定時：出力1mW以上、負荷インピーダンス32Ω ラインアウト設定時：出力1V以上、負荷インピーダンス10kΩ以上
			マイク・ラインイン兼用 ^{注27}	φ3.5mmステレオ・ミニジャック×1 マイク入力設定時：入力100mV以下、 入力インピーダンス（AC）1kΩ以上（DC）2kΩ以上 ラインイン設定時：入力1V以下、入力インピーダンス10kΩ以上
電源供給方式		ACアダプタ ^{注30}	本体添付：入力AC100V～240V、出力DC19V（3.42A） ^{注31} ポートリプリケータ添付：入力AC100V～240V、出力DC19V（4.74A）	
		バッテリー ^{注32}	内蔵バッテリーパック（標準）：リチウムイオン 45Wh 増設用内蔵バッテリーユニット（別売）：リチウムイオン 28Wh	
バッテリー駆動時間 ^{注33} ^{注34} （JEITA測定法2.0 ^{注35} ）			約10.5時間	
バッテリー充電時間 ^{注36}			約2.4時間	
消費電力 ^{注37} （最大時）			約4W（約60W）	
外形寸法（突起部含まず）			W 302×D 209×H 19.0mm	
質量		約1.21kg	約1.11kg	
電波障害対策			VCCIクラスB	

製品名称	LIFEBOOK U727/R
省エネ法に基づくエネルギー消費効率	富士通製品情報ページ (http://www.fmworld.net/biz/) にある、製品情報の仕様をご覧ください。
国際エネルギースタープログラム ^{注38}	対応 ^{注39}
温湿度条件	温度 5～35℃／湿度 20～80%RH（動作時） 温度 -10～60℃／湿度 20～80%RH（非動作時） （ただし、動作時、非動作時とも結露しないこと）
プレインストールOS ^{注40}	Windows 10 Pro（64ビット版）
サポートOS ^{注40注41}	Windows 10 Enterprise LTSC Upgrade 2016（64ビット版）、 Windows 10 Enterprise（64ビット版）、 Windows 10 Pro（64ビット版）、 Windows 7 Enterprise（64ビット版） ^{注42} 、 Windows 7 Professional（64ビット版） ^{注42}

本パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

- 注1： ・ ソフトウェアによっては、CPU名表記が異なる場合があります。
・ 本パソコンに搭載されているCPUで使用できる主な機能については、「5.2 CPU」（→P.14）をご覧ください。
- 注2： インテル® ターボ・ブースト・テクノロジー 2.0（→P.14）動作時。
- 注3： カスタマイズの選択によっては次の容量のメモリが搭載されています。
・ 8GB（4GB×2）
・ 8GB（8GB×1）
・ 16GB（8GB×2）
・ 16GB（16GB×1）
・ 32GB（16GB×2）
- 注4： メモリの増設時は、場合によりすでに搭載されているメモリを取り外す必要があります。
- 注5： カスタマイズの選択によっては、空きメモリスロットがない場合もあります。
- 注6： 以下は液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・ 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります（有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています）。
・ 製造工程上やご利用環境によって空気中の微細な異物が混入する場合があります。
・ 本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。
・ 長時間同じ表示を続けると残像となることがあります。残像は、しばらくすると消えます。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用してディスプレイの電源を切るか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。省電力機能などを利用して、自動的にディスプレイの電源を切る設定は、「電源オプション」ウィンドウ左の「ディスプレイの電源を切る時間の指定」から行えます。
・ 表示する条件によってはムラおよび微小なはん点が目立つことがあります。
- 注7： ・ グラフィックスアクセラレータが出力する最大発色数は1677万色ですが、液晶ディスプレイではディザリング機能によって、擬似的に表示されます。
・ 外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。
- 注8： 容量は、1GB=1000³バイト換算値です。
- 注9： カスタマイズの選択によっては、次のドライブが搭載されています。
・ 暗号化機能付フラッシュメモリディスク256GB（シリアルATA）
・ 暗号化機能付フラッシュメモリディスク512GB（シリアルATA）
- 注10： 使用できるサンプリングレートは、ソフトウェアによって異なります。
- 注11： カスタマイズの選択によって搭載されています。
- 注12： カスタマイズの選択によっては、USB マウス（光学式／レーザー式）が添付されています。
- 注13： ・ 1000Mbpsは1000BASE-Tの理論上の最高速度であり、実際の通信速度はお使いの機器やネットワーク環境により変化します。
・ 1000Mbpsの通信を行うためには、1000BASE-Tに対応したハブが必要となります。また、LANケーブルには、1000BASE-Tに対応したエンハンスドカテゴリー 5（カテゴリー 5E）以上のLANケーブルを使用してください。
- 注14： ・ 1000Mbpsのネットワーク速度しかサポートしていないハブでは、Wake up on LAN機能は使用できません。
・ Wake up on LAN機能を使用する場合は、次の両方でリンク速度とデュプレックス共に自動検出可能な設定（オートネゴシエーション）にしてください。
・ 本パソコンの有線LANインターフェース
・ 本パソコンの有線LANインターフェースと接続するハブのポート
この両方が自動検出可能な設定になっていない場合、本パソコンが省電力状態や電源オフ状態のときにハブやポートをつなぎ変えたり、ポートの設定を変えたりするとWake up on LAN機能が動作しない場合があります。
・ Wake up on LAN機能を有効に設定している場合、消費電力が増加するためバッテリーの駆動時間が短くなります。
Wake up on LAN機能を使用する場合は、ACアダプタを接続することをお勧めします。
・ 省電力状態からのWake up on LAN機能を使用するには、『製品ガイド（機種別編）』の「2.7 省電力」—「■ WoL機能によるレジュームの設定を変更する」をご覧ください。
・ 電源オフ状態からのWake up on LAN機能を使用するには、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wake up on LANを有効にする」をご覧ください。

- 注15：カスタムメイドで「802.11ac無線LAN（インテル® vPro™ テクノロジー対応）」を選択すると、本パソコンはインテル® vPro™ テクノロジー／AMT 11.6対応となります。
- 注16：Wi-Fi® 準拠とは、無線LANの相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示しています。
- 注17：IEEE 802.11n準拠またはIEEE 802.11ac準拠を使用したときは、MIMO方式にもなります。
- 注18：すべてのBluetoothワイヤレステクノロジー対応周辺機器の動作を保証するものではありません。
- 注19：カスタムメイドにより、手のひら静脈センサーか指紋センサーのいずれかを選択できます。
- 注20：BIOSパスワードをスマートカード認証に置き換えることはできません。
- 注21：すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- ・著作権保護機能には対応していません。
 - ・マルチメディアカード（MMC）、およびセキュアマルチメディアカードには対応していません。
 - ・miniSDカード、microSDカード／microSDHCカードをお使いの場合は、アダプターが必要になります。
 - ・ご使用可能なSDメモリーカードは最大2GB、SDHCメモリーカードは最大32GB、microSDXCカードは最大128GB、SDXCメモリーカードは最大512GBまでとなります。
 - ・SDIOカードには対応していません。
- 注22：すべてのUSB対応周辺機器の動作を保証するものではありません。
- 注23：USB3.0準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき900mAです。
- 詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- 注24：接続したUSB 3.1対応機器の転送速度は最大5Gbps（理論値）、USB 3.0対応機器の転送速度は最大5Gbps（理論値）、USB 2.0対応機器の転送速度は最大480Mbps（理論値）です。
- 注25：USB3.1準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき3.0Aです。
- 詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- 注26：ご購入時はヘッドホン出力に設定されています。ラインアウトに設定するには『製品ガイド（機種別編）』の「2.6 サウンド」―「オーディオ端子の機能を切り替える」をご覧ください。
- 注27：ご購入時はマイク入力に設定されています。ラインインに設定するには『製品ガイド（機種別編）』の「2.6 サウンド」―「オーディオ端子の機能を切り替える」をご覧ください。
- 注28：カスタムメイドの選択によって添付されています。
- 注29：ポートリプリケータのUSB3.1 Type-Cコネクタの供給電流は、2ポート合計で3.9Aまで供給可能です。
- 1つのポートに1.9A以上電流を供給している場合は、もう1つのポートは0.9Aまでしか電流の供給ができません。
- 注30：矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用DC/AC電源など）に接続されると故障する場合があります。
- 注31：カスタムメイドの選択によっては、次のACアダプタが添付されます。
- ・ECO Sleep対応ACアダプタ（入力AC100V～240V、出力DC19V（4.22A））
- 注32：カスタムメイドの選択により、内蔵バッテリーパック（標準）か内蔵バッテリーパック（大容量）のいずれかが搭載されています。
- 注33：バッテリー駆動時間は、ご利用状況やカスタムメイド構成によっては記載時間と異なる場合があります。
- 注34：BIOSセットアップの「詳細」メニュー→「各種設定」→「ハードウェア省電力機能」を「使用する」に設定した場合のバッテリー駆動時間です。
- 注35：一般社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作時間測定法（Ver.2.0）」（<http://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=84&ca=14>）に基づいて測定。
- 注36：電源オフ時および省電力状態時。装置の動作状況により充電時間が長くなることがあります。
- ・バッテリーユーティリティで「80%充電モード」に設定した場合の充電時間は異なります。
- 注37：当社測定基準によります（標準搭載メモリ、標準フラッシュメモリーディスク容量、無線LANなし、LCD輝度最小）。
- ・電源オフ時の消費電力は、約0.3W以下（満充電時）です。
 - ・電源オフ時の消費電力を0にするには、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 注38：「国際エネルギースタープログラム」は、長時間電源を入れた状態になりがちなオフィス機器の消費電力を削減するための制度です。
- 注39：当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



注40：日本語版。

注41：富士通は、本製品で「サポートOS」を動作させるために必要なBIOSおよびドライバーを提供しますが、すべての機能を保証するものではありません。

- ・Windowsを新規にインストールする場合は、『製品ガイド（共通編）』の「付録2 Windowsの新規インストールについて」をご覧ください。

注42：Windows 7 Service Pack 1。

- ・Windows 7のリカバリディスクはありません。

5.2 CPU

本パソコンに搭載されているCPUで利用できる主な機能は、次のとおりです。

■ インテル®ターボ・ブースト・マックス・テクノロジー 3.0

インテル®ターボ・ブースト・マックス・テクノロジー 3.0は、最速のコアの動作周波数を大幅に引き上げることで柔軟性を高め、プロセッサの能力を最大限に引き出す機能です。

POINT

- ▶ OSおよびソフトウェアの動作状況や設置環境などにより処理能力は変わります。性能向上量は保証できません。

■ インテル®ターボ・ブースト・テクノロジー 2.0

インテル®ターボ・ブースト・テクノロジー 2.0は、従来のマルチコアの使用状況にあわせてCPUが処理能力を自動的に向上させる機能に加え、高負荷時にパフォーマンスを引き上げるように最適化された機能です。

POINT

- ▶ OSおよびソフトウェアの動作状況や設置環境などにより処理能力は変わります。性能向上量は保証できません。

■ インテル®ハイパースレッディング・テクノロジー

インテル®ハイパースレッディング・テクノロジーは、OS上で物理的な1つのCPUコアを仮想的に2つのCPUのように見せることにより、1つのCPUコア内でプログラムの処理を同時に実行し、CPUの処理性能を向上させる機能です。複数のソフトウェアを同時に使っている場合でも、処理をスムーズに行うことが可能です。

この機能はご購入時には有効に設定されています。設定はBIOSセットアップで変更できます。『BIOSセットアップメニュー一覧』の「詳細」メニューをご覧ください。

POINT

- ▶ OSおよびソフトウェアの動作状況や設置環境などにより処理能力は変わります。性能向上量は保証できません。

■ インテル®バーチャライゼーション・テクノロジー

インテル®バーチャライゼーション・テクノロジーは、本機能をサポートするVMM（仮想マシンモニター）をインストールすることによって、仮想マシンの性能と安全性を向上させるための機能です。

この機能はご購入時には有効に設定されています。設定はBIOSセットアップで変更できます。『BIOSセットアップメニュー一覧』の「詳細」メニューをご覧ください。

■ 拡張版Intel SpeedStep® テクノロジー（EIST）

拡張版Intel SpeedStep® テクノロジーは、実行中のソフトウェアのCPU負荷に合わせて、WindowsがCPUの動作周波数および動作電圧を自動的に低下させる機能です。この機能はご購入時には有効に設定されています。設定はBIOSセットアップで変更できます。『BIOSセットアップメニュー一覧』の「詳細」メニューをご覧ください。

POINT

- ▶ この機能により本パソコンの性能が低下することがあります。お使いの環境で性能の低下が気になる場合は、電源プランを「高パフォーマンス」に切り替えてください。電源プランを切り替えるには、『製品ガイド（機種別編）』の「2.7 省電力」－「■ 電源プランを切り替える」をご覧ください。

■ エグゼキュート・ディスエーブル・ビット機能

エグゼキュート・ディスエーブル・ビット機能は、Windowsのデータ実行防止（DEP）機能と連動し、悪意のあるプログラムが不正なメモリ領域を使用すること（バッファオーバーフロー脆弱性）を防ぎます。

データ実行防止（DEP）機能がウイルスやその他の脅威を検出した場合、「[ソフトウェア名称] は動作を停止しました」という画面が表示されます。「プログラムの終了」をクリックし、表示される対処方法に従ってください。

5.4 無線LAN

対 象 無線LAN搭載機種

本パソコンに搭載されている無線LANの仕様は次のとおりです。

■ Intel(R) Dual Band Wireless-AC 8260

項目	仕様	
無線LAN規格	IEEE 802.11a準拠、IEEE 802.11b準拠、IEEE 802.11g準拠、IEEE 802.11n準拠、IEEE 802.11ac準拠（5GHz帯チャンネル：W52/W53/W56）（Wi-Fi®準拠） ^{注1}	
転送レート	IEEE 802.11b準拠	11～1Mbps（自動切り替え）
	IEEE 802.11a準拠 IEEE 802.11g準拠	54～6Mbps（自動切り替え）
	IEEE 802.11n準拠	300～6Mbps（自動切り替え、HT20/40対応） ^{注2}
	IEEE 802.11ac準拠	867～6Mbps（自動切り替え、VHT20/40/80対応） ^{注3}
セキュリティ ^{注4}	SSID（ネットワーク名） WEP（セキュリティキー（WEPキー）：64／128ビット） ^{注5} WPA-パーソナル（WPA-PSK）（TKIP/AES） WPA2-パーソナル（WPA2-PSK）（TKIP/AES） WPA-エンタープライズ（WPA）（EAP-TLS/PEAP(MSCHAPv2)）（TKIP/AES） WPA2-エンタープライズ（WPA2）（EAP-TLS/PEAP(MSCHAPv2)）（TKIP/AES） IEEE 802.1X（EAP-TLS/PEAP(MSCHAPv2)）	
使用周波数範囲	2,400MHz～2,483.5MHz 5,150MHz～5,340MHz 5,460MHz～5,740MHz	
チャンネル数 ^{注6}	IEEE 802.11b準拠 IEEE 802.11g準拠	1～13ch
	IEEE 802.11a準拠	W52（36/40/44/48ch）／W53（52/56/60/64ch）／ W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）
	IEEE 802.11n準拠	・ 2.4GHzモード 1～13ch ・ 5GHzモード W52（36/40/44/48ch）／W53（52/56/60/64ch）／ W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）
	IEEE 802.11ac準拠	W52（36/40/44/48ch）／W53（52/56/60/64ch）／ W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）

- 注1 : Wi-Fi®準拠とは、無線LANの相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示します。
- 注2 : ・ IEEE 802.11nではHT20/40に対応しています。HT40を利用するには、無線LANアクセスポイントもHT40に対応している必要があります。
・ IEEE 802.11nを使用する際の無線LANアクセスポイントの設定で、HT40の機能を有効にする場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、ただちにHT40の機能を無効にしてください。
- 注3 : ・ IEEE 802.11acではVHT20/40/80に対応しています。VHT80を利用するには、無線LANアクセスポイントもVHT80に対応している必要があります。
・ IEEE 802.11acを使用する際の無線LANアクセスポイントの設定で、VHT40/80の機能を有効にする場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、ただちにVHT40/80の機能を無効にしてください。
- 注4 : IEEE 802.11n、IEEE 802.11acで接続するためには、パスフレーズ（PSK）をAESに設定する必要があります。
- 注5 : WEPによる暗号化は上記ビット数で行いますが、ユーザーが設定可能なビット数は固定長24ビットを引いた40ビット/104ビットです。
- 注6 : このパソコンに搭載されている無線LANのIEEE 802.11bでは、無線チャンネルとしてチャンネル1～13を使用しています。無線LANアクセスポイントのチャンネルを、1～13の間で設定してください。設定方法については、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

☐ 5GHz帯のチャンネルについて

IEEE802.11b/g/n

IEEE802.11a/n/ac

W52 W53 W56

IEEE 802.11a/b/g/n/ac準拠の無線LANを搭載した機種では、5GHzの周波数帯において、次のチャンネルを使用できます。

- W52 : 36 (5,180MHz) /40 (5,200MHz) /44 (5,220MHz) /48 (5,240MHz)
- W53 : 52 (5,260MHz) /56 (5,280MHz) /60 (5,300MHz) /64 (5,320MHz)
- W56 : 100 (5,500MHz) /104 (5,520MHz) /108 (5,540MHz) /112 (5,560MHz) /
116 (5,580MHz) /120 (5,600MHz) /124 (5,620MHz) /128 (5,640MHz) /
132 (5,660MHz) /136 (5,680MHz) /140 (5,700MHz)

5GHz帯を使用する場合は、上記チャンネルを利用できる無線LAN製品とのみ通信が可能です。